

リニューアル! 公民館主催講座

～誰もが学び続けられる学びの拠点であるために～

美咲町公民館本館(中央公民館)は、今後、利便性の観点から、さらに使いやすい施設として生まれ変わる計画があります。

現段階では、図書館と一体化することを検討中ですが、幅広い年齢層の地域住民にとっての学びの拠点となることを目指しています。

また、小学生から大人までを対象に「**公民館施設ボランティア**」を募集する予定です。身近にある地域の学習拠点である公民館で、児童や生徒が、地域の大人と関わりながら町民参加の主催講座づくりや運営、チラシ作成や館内展示デザイン等をサポートします。

それぞれの得意分野を生かしながら、地域の一員として参画することで、子どもたちの活躍の場づくりをするとともに、公民館活動の充実や地域の活性化につなげたいと考えています。

公民館施設ボランティア

対象：小学生から大人まで
活動：講座づくり、講座運営、チラシ作成、施設内掲示、環境整備等

これまでの公民館講座を改めて整理し、町民の様々な要望や社会のニーズに合った公民館主催講座開設の準備を進めています。

特に、子どもに関する公民館主催講座については、学校では学べない地域学習に関する講座や、学校での学びの補完的・発展的な内容の講座を実施し、地域学校協働活動のさらなる充実にも繋げていきたいと思っています。



[キッズスクール(絵画教室)]

また、大人だけでなく**中学生・高校生・大学生等の若者が講師として参画**し、小学生にとって近い将来のより良いモデルとして活躍することで、自己肯定感・自己有用感を育てていきたいと考えています。

今後、幅広い年代が、美咲町各地区はもちろん美咲町内外も含め、地域を越えて講座に参加できるようにし、参加者同士の交流・つながりを深めることで、「地域づくり」「人づくり」を実現させたいと思っています。



[R4中央公民館は40講座を計画中]

公民館が持続可能な「地域づくり」の拠点となるために

美咲町は、令和3年4月から生涯学習推進計画をスタートさせ、社会情勢の変化に対応するよう、公民館活動の在り方の検討を重ねてきました。公民館は、自ら学ぶための学習の場となるだけでなく、そこで学んだことや既に持っている知識や技術などを地域に還元するための場でもあります。そこでは、学びたい人の「学習」と情報を提供する「活動」をつなぐ仕組みづくりが大切になってきます。

また、公民館は、住民主体の持続可能な地域づくりの取組の拠点としての役割も求められます。そのため、住民の皆さんが生涯にわたって楽しく学び合い、いろいろな場面で輝いていけるような公民館活動にしたいと思っています。



門田 美由紀さん
美咲町教育委員会
公民館担当

美咲町公民館本館
(中央公民館)

エスフォースーパースタッフフォー学校サポート S4 Super Staff for School Support

地域と学校の「持続可能」な連携・協働を目指して

中央中学校には、「S4」"Super Staff for School Support" という、全校生徒の希望者からなるボランティア組織があります。

「自分たちに何ができるか」、「誰と、どのように連携・協働できるか」を考え、企画や関係者への連絡等も行っています。

S4メンバーには、日々の学習や部活動があります。また、時には活動が「校外」や「休日」になることもあるために、全てに参加することはできません。参加できるときに参加することで無理のない活動にしています。また、全校生徒へ協力を呼びかけると、快く参加してくれる生徒もいます。こうした校内での連携・協働を含め、「**持続可能**」な活動を目指しています。

小学校での「地域について知る・伝える」経験が、中学校の「**地域のために考え、行動する**」という実践的な取組に活かされています。地域学校協働活動を生徒主体の「地域づくり」へと成長させ、卒業後も継続して関わってくれることを願っています。

中央中学校 S4

対象：全校生徒からの希望者 ([R3] 23名所属)
活動：部活動紹介ビデオ撮影、クリーン作戦、ドーム菊づくりサポート(土づくり、手入れ、菊展手袋等) おもてなしプロジェクト、シトラスリボンプロジェクト ※その他、地域・学校の課題解決や地域貢献活動等



[部活動紹介ビデオ撮影]



[クリーン作戦]



[ドーム菊 土づくり]



[シトラスリボンづくり]

活動事例

シトラスリボンプロジェクト ～「ただいま」「おかえり」と言い合えるまち～



【企画書づくり】(7・9月)
具体的な活動内容として、日程やお届け先、個数、その他に届けたいもの等について、話し合って計画を立てました。



リボンの3つの輪は、「**地域**」「**家庭**」「**職場(学校)**」を意味しています

【シトラスリボンづくり】(10月)
地域のボランティアさんに協力していただきながら、リボンづくりをしました。S4だけでなく、学年でも作成したので、約100個ものリボンを作成することができました。



【お届け準備】(10月)
お届け先への電話連絡は緊張しましたが、原稿を見ながら丁寧に伝えることができました。プロジェクトの説明やメッセージを書いた手作りのポストカードと一緒に袋詰めをし、準備を整えました。



【お届け】(11月)
地域の診療所や医院、社会福祉協議会や、役場の関係課等へ訪問し、お届けをしました。

※シトラスリボンプロジェクトとは…、コロナ禍の下で生まれた愛媛県の有志「ちよびっと19+」が始めたプロジェクト。愛媛の特産品である柑橘にちなんだシトラス色(黄緑色)のリボンを身に着けることで、新型コロナウイルスに感染された方や医療に携わる方などに寄り添い、相手を思いやる気持ちを表すことができ、感染拡大防止にもつながっています。リボンの3つの輪は、「**地域**」「**家庭**」「**職場(学校)**」を意味しています。

地域をつなぐキーパーソン!



常保 淑江さん
美咲町立中央中学校
地域学校協働活動推進員

今年度から、中央中学校の地域学校協働活動推進員をしています。コロナ禍のために、これまでどおりの活動ができない状況が続いていますが、改めて、「コロナ禍でも“持続可能な”地域学校協働活動」について考える良い機会と捉え、地域と学校・生徒のつながりを絶やささないよう前向きに活動を進めています。

地域連携担当の先生や各学年団の先生方との連絡や相談がしやすく、ボランティアの依頼・調整等についてもスムーズにできます。

また、中央中学校には、ボランティアの皆さんの相談や準備・休憩のできる「コミュニティルーム」があります。スケジュールや活動の様子についても共有しやすいです。

今後の地域学校協働活動の充実に向け、「学校を核とした地域づくり」も大切にしながら、学校での学びを支えるだけでなく、生徒が地域の方々と関わりながら活躍できる居場所づくりにも努めたいと考えています。